

# 群馬県立歴史博物館



## 高校生向けワークショップ開催！

10月7日（日）「復顔ワークショップ」 講師 戸坂明日香氏

警察の科学捜査や歴史上の人物を復元する時に行われている「復顔」をご存知ですか？

このワークショップでは頭蓋骨から生前の顔を復元する復顔師が、“骨から年齢や性別、個性などを読み解く方法”と“顔を造形する秘訣”を教えます。また頭蓋骨の写真から顔を復元する「二次元復顔法」にも挑戦します。

注意：このワークショップでは人間の骨格が持っている機能や構造をより詳しく理解してもらうために、本物の全身骨格標本を使用します。恐れ入りますが、苦手な方（苦手意識のある方）はご遠慮ください。

【戸坂明日香(とさかあすか)】

群馬県生まれ。東京藝術大学美術学部彫刻科を卒業後、同大学の大学院(美術研究科芸術学専攻美術解剖学)に進学。復顔研究で博士号を取得。縄文時代から現代人まで、これまでに23体の復顔を手がける。2013年10月～2016年11月まで日本科学未来館に勤務。2016年12月より株式会社 A-Lab にてアンドロイド デザイナーとして勤務し、アンドロイド(ヒューマノイドロボット)の制作やプロジェクトマネジャーを務めている。

10月21日（日）「縄文の不思議」

講師 桜岡正信氏

12000年前から8000年間続いた縄文時代。世界最古ともいわれる土器を彩る模様が「縄文」です。この文様、実は大変簡単な構造だけど、とても奥が深いんです。この文様の構造を、縄文研究者が直接レクチャーします。構造がわかったところで、縄目模様をつけてみましょう。道具作りから体験します。

【桜岡正信(さくらおかまさのぶ)】

栃木県生まれ。東洋大学文学部史学科卒業。現在は公益財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団 ハッ場ダム調査事務所調査資料部長を務めている。主要論文は「古代東北と上野」「古代社会と地域間交流」ほか。日本考古学協会・栃木県考古学会所属。

時間 13:30～15:30（受付は13:00から）

対象 高校生

定員 各日20名

費用 無料

申込方法 9月12日（水）より電話受付開始（先着順）

歴史をもっと  
おもしろく！

進路を決める  
参考になる？！

群馬県立歴史博物館

〒370-1293 高崎市綿貫町992-1

TEL: (027) 346-5522

URL: <http://grekisi.pref.gunma.jp/index.html>

